

kintone × ハンディターミナル連携ツール「ハンディマスター™」に AIメーター自動読み取り機能を新搭載！

AIによるメーター読み取り機能が加わり、ハンディターミナルで計器を撮影するだけで数値を自動認識し、kintoneへ即時記録できます。

～「hakarui.ai byGMO」と連携～

西機電装株式会社（本社：愛媛県新居浜市、代表取締役：西岡 圭）は、同社が提供するローコードツール「ハンディマスター」に、AIを活用したメーター読み取り機能を新たに搭載し、2026年3月10日よりオプションサービスとして正式リリースすることを発表いたします。

ハンディターミナルは、製造現場などでkintoneを活用する際、ノンデスクワーカー向けの操作支援ツールとして、例えば、2次元コードによる工程進捗管理、製造工程の材料・加工トレース管理、入在庫管理、ピッキングシステムなどで有効です。

しかし、従来はハンディターミナル側に専用のAndroidアプリを個別開発する必要があり、導入コストや開発負荷が大きいことが課題となっていました。この問題を解消するために開発されたのが、ローコードツール「ハンディマスター」です。

ハンディマスターは、kintoneとハンディターミナルを連携するシステムを構築できるプラットフォームで、kintone上でGUIベーススクリプトを作成するだけで、ハンディターミナルの動作を柔軟に制御できます。スクリプトには以下の標準インストラクションが用意されており、組み合わせることで現場業務に最適化した動作を実現できます。

・ハンディターミナルの操作命令

※2次元コード・バーコード・OCR・音声入力、Bluetooth連携、ラジオボタン
チェックボックス、リストボックス他

・kintoneへのデータ読み書き命令

※POST、PUT、GET、サブテーブル操作など

- ・数値・文字列比較条件分岐
- ・四則演算
- ・文字列操作
- ・日付時間操作

これらにより、お客様はアプリ開発なしでハンディターミナルを業務にフィットさせる仕組みを構築でき、導入ハードルを大幅に下げることが可能になります。

今回の「AIメーター自動読み取り機能」は、GMO グローバルサイン・ホールディングス株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：青山 満）の提供するメーター検針・点検のための業務効率化サービス「hakarui.ai(ハカルエーアイ) byGMO」とのAPI連携により実現するもので、新しいインストラクション「**AIメーター自動読み取り（当社提供 Androidアプリ名：メーターマスター with AI VISION）**」を介して、利用可能となります。これは標準インストラクションではなく、利用希望のユーザーに対して拡張インストラクションとして提供します。

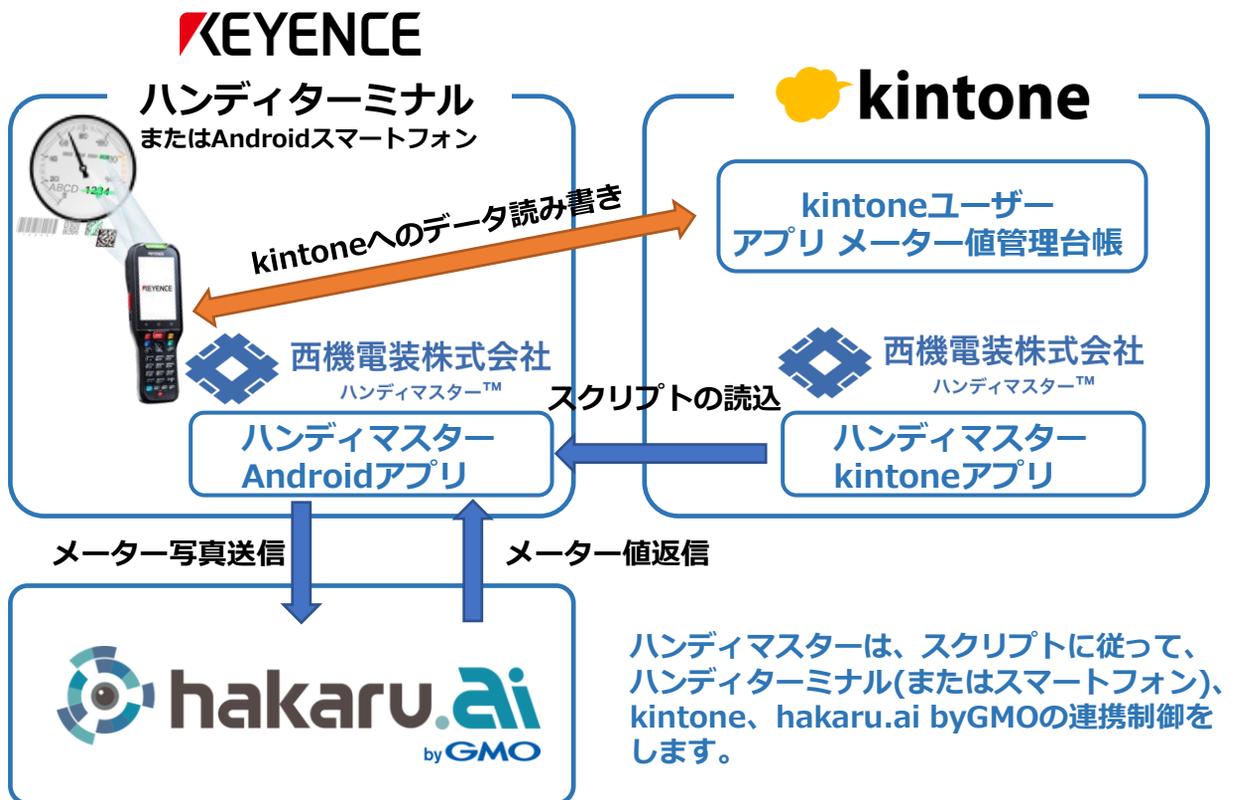
NewsRelease

【利用イメージおよびメリット】

- ①読み取り対象のメーターをhaku.ai byGMO WEB台帳画面で登録します。
- ②kintoneでメーター値管理台帳を作成します。
- ③kintone上でユーザーの要求に合わせてメーター読み取り、条件判断、kintone書き込みスクリプトを作成します。
- ④ハンディターミナルまたはAndroidスマートフォンで計測したいメーターを写真撮影すると、haku.ai byGMOのAIが画像解析をしてメーター値を自動で読み取り、その値がユーザーが作成したkintoneのメーター値管理台帳に保存されます。同時に記録年月日、時間、記録者も記録されます。
- ⑤記録する際、備考などを台帳に記入したい場合、音声入力もできます。
- ⑥値がメーター値管理台帳に登録された後は、kintoneの豊富な機能を使って業務フローに基づく事務処理（レポート作成や分析）が可能となります。

【AIメーター自動読み取り機能を利用するには】

- ・GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社とhaku.ai点検API利用契約が必要です。（haku.ai点検API利用料が必要です。）
- ・AIメーター自動読み取り機能は新規または既存のハンディマスター利用者がご利用いただけるオプションとして提供されます。（ハンディマスター利用料が必要です。）



ハンディマスター・kintone・haku.ai byGMO連携イメージ



haku.ai 点検APIのAI読み取り対応メーター(2026年3月現在)

NewsRelease

【動作環境】 (2026年3月現在)

- ・対応クラウドシステム サイボウズ株式会社 kintoneスタンダードコース
- ・対応端末 株式会社キーエンス製ハンディターミナル
DX-A400/A600/A800 BT-A1000/A2000
- ・対応端末 Androidスマートフォン Android OS 10以上

【ハンディマスターアプリ】 (2026年3月現在)

- ・ハンディマスター for ハンディターミナル(Android)

DX-A400 / 600



DX-A800



BT-A1000 / 2000



- ・ハンディマスター for Android スマートフォン

スマートフォン



- ・メーターマスター with AI VISION (拡張インストラクション)

ハンディターミナル / スマートフォン兼用



- ・ハンディマスターkintoneアプリは弊社のダウンロードサイトからインストールできます。



【エンドースメント】

GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社
「haku.ai byGMO」事業責任者 末舛 仁史様

西機電装株式会社による、ローコードツール「ハンディマスター」の「AIメーター自動読み取り機能」搭載の発表を心より歓迎いたします。当社の「haku.ai byGMO」が培ってきた画像解析AIによるメーター読み取り技術と、さまざまなフィールド業務支援で実績を積まれてきた「ハンディマスター」との連携により、製造業をはじめとした現場課題の解決に寄与できると確信しております。今後も「haku.ai byGMO」のサービス強化に注力すると共に、西機電装株式会社とのパートナーシップによって、より多くの業界の業務改善や効率化に貢献してまいります。

サイボウズ株式会社 執行役員 営業本部長 玉田 一己様

サイボウズ株式会社は西機電装株式会社のkintone × ハンディターミナル連携ツール「ハンディマスター」に「AIメーター自動読み取り機能」が新搭載されることを心より歓迎いたします。「haku.ai byGMO」とのAPI連携により、計器を撮影するだけで数値を自動認識できるため、素早く業務効率が上がることを期待しています。これからもお客様にとって価値あるご支援ができるように、両社の協力体制を深めてまいります。

【ハンディマスターとは】
詳しくはこちらをご覧ください。
<https://g-nishioka.co.jp/nishiki/handy/>



【haku.ai byGMOとは】
詳しくはこちらをご覧ください。
<https://www.haku.ai>



【西機電装株式会社 会社概要】

社名：西機電装株式会社
所在地：〒792-0893 愛媛県新居浜市多喜浜6丁目6番35号
設立：1983年7月
代表者：代表取締役 西岡 圭

【GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社 会社概要】

社名：GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社
(東証プライム 証券コード：3788)
所在地：〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26番1号セルリアンタワー
設立：1993年12月
代表者：代表取締役社長 青山 満

【本件に関するお問い合わせ】

西機電装株式会社：<https://g-nishioka.co.jp/nishiki/contact/>



『ハンディマスター』は西機電装株式会社の登録商標(第6869176号)です。
ハンディマスターの基盤技術は特許取得済です。(特許第7656374号)
記載された各社の社名、製品名等は各社の登録商標または商標です。

(ご注意)

- ・ハンディターミナルとスマートフォンでは、ハードウェア構成等の違いにより、ハンディマスター™で利用できる機能に差異が生じる場合があります。ご導入にあたっては、事前に十分ご確認くださいませようお願いいたします。
- ・ハンディマスター™ for スマートフォンに関しましては、Android端末の多様性や、OS・端末の更新、他アプリとの競合等の要因により、すべての端末での動作を保証することはいたしかねます。また、OSのアップデート等により、動作に支障が生じる可能性がございますので、あらかじめご了承くださいませようお願い申し上げます。